

TOMOEGAWAのドライエアユニット

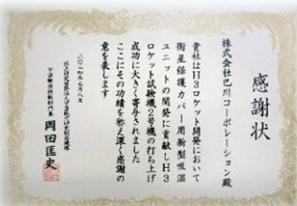
JAXA H3ロケットの開発に貢献

株式会社巴川コーポレーション（本社：東京都中央区、代表取締役社長：井上善雄、以下 TOMOEGAWA）は、2024年5月8日、国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構（本社：東京都調布市、理事長：山川宏、以下 JAXA）より、H3ロケットの開発に多大な貢献があったとして感謝状を授与されました。



H3ロケットは次世代の大型基幹ロケットで、日本が宇宙への輸送手段を持ち続けられるように、現在運用中のH-IIAロケットの後継機として開発されています。2024年2月17日、JAXAは種子島宇宙センターからの試験機2号機の打ち上げに成功しました。TOMOEGAWAはH3ロケットの開発に多大な貢献があったとして、この度、JAXAより感謝状をいただきました。

TOMOEGAWAは省エネルギーで極めて精密にドライ環境を維持できるドライエアユニットを開発、種子島宇宙センターでの実証試験を経て、ご使用いただくことになりました。人工衛星等が結露すると精密機器等に悪影響を及ぼす可能性があるため、種子島宇宙センターでは人工衛星等を建屋間移動させる際には、事前に人工衛星等の周囲環境をドライな状態にします。従来は、人工衛星等を収納する保護カバー内に徐々に窒素を注入して除湿してきましたが、TOMOEGAWAのドライエアユニットを保護カバー内に設置することで、除湿時間の大幅な短縮を実現しました。また、ドライエアユニットは再利用時のリジェネレーション（脱水分工程）も低温で可能なため省エネルギーになります。短時間、省エネルギーでドライ環境を作り、人工衛星の整備組立工程の短縮に貢献することができました。



H3ロケットについて：<https://www.rocket.jaxa.jp/rocket/h3/outline.html>

JAXA種子島宇宙センターでの実証テストの様子



ドライエアユニット



ユニット設置



衛星輸送用保護カバー(密閉)

【お問い合わせ先】

株式会社巴川コーポレーション iCasカンパニー企画室
〒104-8335 東京都中央区京橋2-1-3 京橋トラストタワー7階
TEL：03-3516-3405 E-mail：eisui_info@tomoegawa.co.jp
Website：https://www.tomoegawa.co.jp

